

# 三重県経済の動向

No.502

HRI(株)百五総合研究所 地域調査部（谷ノ上）

**【現在の景気】**：回復しているものの一部に弱い動き。個人消費は持ち直し、雇用は高水準だが、生産はやや足踏み。  
**【当面の見通し】**：回復基調にあるもののその勢いはやや鈍化する見通し。

## 個人消費：持ち直し

5月の百貨店・スーパー販売額（既存店、速報）は前年比1.2%減で2か月連続の減少。5月のコンビニ販売額（速報）は2.5%増で7か月連続の増加。家電大型専門店販売額（速報）は7.2%増で6か月連続の増加。ドラッグストア販売額（速報）は6.5%増で50か月連続の増加。6月の乗用車販売台数（普通＋小型＋軽）は0.6%増で3か月連続の増加。普通（△0.3%）が3か月ぶりの減少、小型（△1.9%）が4か月連続の減少、軽（＋3.2%）が3か月連続の増加。5月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は、29.3%増で5か月連続の増加、3か月後方移動平均は3か月連続の増加。

## 住宅建築：足踏み

5月の住宅着工戸数は、前年比32.1%増で2か月ぶりの増加。3か月後方移動平均は18.7%増で2か月連続の増加。分譲（△0.9%）が3か月連続で減少したが、持家（＋22.8%）が4か月連続の増加、貸家（＋69.9%）は2か月ぶりの増加。床面積（＋25.2%）は2か月ぶりの増加。

## 設備投資：持ち直し

5月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比47.9%減と2か月連続の減少。6月の貨物自動車販売（普通＋小型＋軽）は、前年比1.0%減と10か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では10か月連続の増加。小型貨物（＋7.6%）が6か月連続の増加となったが、普通貨物（△11.0%）が10か月ぶりの減少、軽貨物（△1.9%）は12か月ぶりの減少。

## 公共工事：弱含み

5月の公共工事請負件数は前年比27.4%減で4か月連続の減少。請負額は58.3%減で3か月連続の減少。請負額減少の要因は、昨年度に、中部地方整備局（国）において「東海環状」、「23号」、「北勢BP」関連、企業庁（県）において「大矢知加圧ポンプ所」、四日市市（市町）において「中央緑地新体育館」、「海蔵小学校」、「新南五味塚ポンプ場」、伊勢市（同）において「豊浜・北浜統合中学校」、南伊勢町（同）において「南伊勢病院」関連の大型工事があったほか、県土整備部（県）において取扱件数が減少した影響等による。

## 輸出入：上向き

5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比12.1%減で6か月ぶりの減少。3か月後方移動平均では12か月連続の増加。主要港である四日市港は3.3%減で6か月ぶりに減少し、品目別では自動車、荷役機械、石油製品などが増加したものの、プラスチック、鉱物性タール及び粗製薬品、有機化合物などが減少。県内2港の通関輸入額は、15.8%減と3か月ぶりの減少。

## 生産活動：足踏み

4月の鉱工業生産指数（季調済、2015年=100）は108.8で前月比4.8%上昇し5か月ぶりの上昇。原指数は101.3で前年比1.5%低下。業種別に前月比をみると、金属製品工業、輸送機械工業、化学工業などは上昇したが、電子部品・デバイス工業、情報通信機械工業、汎用機械工業などが低下。在庫指数（季調済）は88.3で、前月比2.8%の低下。

## 雇用情勢：高水準続く

5月の有効求人倍率（季調済）は1.70倍で、前月比0.03ポイント低下。72か月連続で1倍を超え、全国を上回って推移。ただし、有効求人数は前年比3か月連続で減少。新規求人倍率（季調済）は2.36倍で、前月比0.29ポイント低下。新規求人数（原数値）を産業別にみると、建設業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業などが増加したものの、輸送用機械器具、電子部品・デバイス・電子回路、生産用機械器具等の製造業、運輸業、郵便業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）などが減少。正社員有効求人倍率（原数値）は1.11倍（前年差＋0.08ポイント）で前年を上回って推移し、23か月連続で1倍を超えた。

## （トピックス）

- ・(株)おやつタウン（津市）は、7月20日に津市内にベビースター工場一体型テーマパーク「おやつタウン」をオープンする。家族で「遊べる」「学べる」「創れる」をコンセプトに、オリジナルベビースターラーメン作りや国内最大級の屋内型アスレチックを備える。初年度の目標来場者数は40万人。
- ・DMG森精機(株)（名古屋市）は、工作機械の部品倉庫となるグローバルパーツセンタを、奈良から伊賀事業所内に移転。7月9日に開所式を行い、本格稼働を開始した。最新鋭の高層自動ラック倉庫や倉庫管理システムを導入し、効率的なピッキングにより、全世界の顧客に向けた24時間以内のパーツ発送率（2019年3月時点で95%）をさらに高める。施設床面積は12,810㎡。パーツの収納能力は従来の1.5倍となり、12万点以上のパーツの保管が可能となる。